

# 日仏教育学会 2009年度 研究大会

日 時： 2009年10月11日（日） 午前・午後

会 場： 東京理科大学 神楽坂キャンパス 森戸記念館

10月10日(土)18:00~20:00 理事会 於： 森戸記念館 2階 第2会議室

10月11日(日)

■ 9:30 ~ 10:00 受付 森戸記念館 1階入口

■ 10:00 ~ 12:00 個人研究発表

第一室 地下1階 第1フォーラム

第二室 1階 第2フォーラム

□12:00~13:00 昼食・休憩

編集委員会 (2階 第2会議室)

■13:00 ~ 14:20 特別講演 地下1階 第1フォーラム

ドミニック・ロジャ (フランス国民教育省総視学官)

フランスの小学校からバカロレアまでの理科教育

■14:30 ~ 16:50 公開シンポジウム 地下1階 第1フォーラム

科学教育の今日的課題—子どもの理数離れをどうするか—

■17:00 ~ 17:40 総会 森戸記念館 地下1階 第1フォーラム

■18:00 ~ 19:30 懇親会 神楽坂「メゾン・ド・ラ・ブルゴーニュ」

大会開催委員長 大川 洋 (東京理科大学)

TEL:03-5228-8162 / E-mail: okawah@rs.kagu.tus.ac.jp

日仏教育学会事務局：〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1 上越教育大学

学校教育学部 大前研究室内 TEL:025-521-3380 E-mail: ohmae@juen.ac.jp

10月11日(日) 9:30 ~ 受付開始

午前の部 10:00 ~ 12:00 個人研究発表

□ 第一室 第1フォーラム 発表時間 各20分 質疑応答 各5分

司会：園山大祐（文教大学） 室井麗子（岩手大学）

1. 10:00~10:25 岡部造史（武蔵野大学非常勤講師）  
フランス第三共和政期の義務教育制度における家族介入の意味
2. 10:25~10:50 谷口利律（早稲田大学大学院生）  
西アフリカ、ニジェール共和国の教育制度と就学状況
3. 10:50~11:15 山口裕貴（郡山女子大学短期大学部）  
クーベルタンのオリंपイズムにみる教育的意義再考  
—身体教育の原点を問い直す一助として—
4. 11:15~11:40 沖田吉穂（早稲田大学）  
学芸と民主主義  
—ルナンの思想劇『カリバン』をめぐって—

総合質疑：11:40~12:00

□ 第二室 第2フォーラム 発表時間 各20分 質疑応答 各5分

司会：白鳥義彦（神戸大学） 中野 茂（早稲田大学高等学院）

1. 10:00~10:25 飯田伸二（鹿児島国際大学）  
フランス語のコレージュ新カリキュラムについて  
—旧カリキュラムとの比較—
2. 10:25~10:50 大前敦巳（上越教育大学）  
サルコジ政権下の学力向上策と職業専門化
3. 10:50~11:15 浦谷久美子（光華女子学園）  
フランスの薬学教育の基本的特徴
4. 11:15~11:40 大場 淳（広島大学）  
フランスの大学改革と高等教育の市場化

総合質疑：11:40~12:00

12:00~13:00 昼食・休憩

午後の部 13:00~16:50

13:00~14:20 特別講演 森戸記念館 地下1階 第1フォーラム

司会 石堂常世（早稲田大学）

ドミニック・ロジャ

（フランス国民教育省 総視学官 “生命と地球の科学” 部門）

演題：「フランスの小学校からバカロレアまでの理科教育」

日本語通訳：沖田吉穂（早稲田大学）

**Conférence** donnée par Monsieur Dominique Rojat,

Inspecteur général de l'éducation nationale :  
groupe des sciences de la vie et de la Terre

**L'enseignement scientifique en France : de l'école primaire au  
baccalauréat**

14 : 20 ~ 14 : 30

休憩

14 : 30~16 : 50 **公開シンポジウム 森戸記念館 第1フォーラム**

**科学教育の今日的課題：子どもの理数離れをどうするか**

日本の子どもたちは、学校で習う科学への関心が、世界的に見て非常に低いと言われてい  
ます。また、日本の大人の科学的問題への関心や知識も、世界的に見て非常に低いことが指摘さ  
れています。日本は、理科や数学の好きな子どもの割合は、国際平均を大きく下回っています。  
好きでないことを積極的に学ぶ生徒は少なく、OECDによるPISA2006年調査の結果では、わ  
が国の高校生の理科や数学の学力が低下傾向にあることが示されています。さらに、学力調査  
と同時に行われた意識調査では、科学の価値や楽しさを感じられない生徒が多くいること、ま  
た、理科の授業で意見発表や討論を重視したり、授業内容が実生活に密接に関わっていること  
を説明する先生が少ないことなどが明らかにされ、教員養成の在り方も問われています。どう  
したら子どもたちの科学的関心や学ぶ意欲を引き出せるか、フランスでの取組みを踏まえて議  
論したいと思います。

司会 中村征樹（大阪大学） 大川 洋（東京理科大学）

**パネリスト報告**

1. 14 : 30-15 : 00 ベアトリス・サルヴィア Béatrice Salviat  
(パリ科学アカデミー、オルセー高校教諭 理科上級教員資格者)  
コレージュにおける科学・技術統合教育について  
—フランスの科学教育刷新のためのひとつの試み—  
L'enseignement intégré de science et de technologie au collège :  
une expérimentation innovante dans l'enseignement scientifique français  
日本語通訳：中野 茂（早稲田大学高等学院）
2. 15 : 00-15 : 20 三好美織（福岡教育大学）  
フランスにおける科学教育
3. 15 : 20-15 : 40 宮川 健（上越教育大学）  
フランスにおける数学の教育と教授学
4. 15 : 40-16 : 00 川村康文（東京理科大学）  
理科教員養成の今日的課題
5. 16 : 00-16 : 20 清水克彦（東京理科大学）  
数学科教員養成の今日的課題

総合討論 16 : 20-16 : 50

17:00~17:40 **日仏教育学会 2009 年度総会**

森戸記念館 地下1階 第1フォーラム

## ∞ 大会参加要領 ∞

別紙の大会案内下段の参加申込書をご利用下さい。準備の都合上期日までにご通知いただけると幸いです。大会参加費や懇親会費は、当日、受付にてお支払ください。

- 大会参加費 : 会員3000円 (但し、学生の会員は1,500円とします)  
特別講演とシンポジウムは公開とし、会員外の参加は無料ですがご記帳をお願いします
- 懇親会費 : 5,000円 学会事務局宛に、予約をお願いします。
- 交通・会場地図 : 下記の地図をご覧ください。宿泊の予約は各自でお願いいたします

**場所** 東京理科大学 森戸記念館 〒162-0825 東京都 新宿区 神楽坂 4-2-2

TEL 02-5525-1033 (問い合わせ先 : 03-5228-8162 大川 洋研究室)

**交通** JR 総武線 飯田橋駅 西口より右へ徒歩6分(毘沙門天前の路地を入った突き当たり)

東京メトロ 有楽町線、東西線、南北線 飯田橋駅 B3出口より右へ徒歩5分

都営大江戸線 牛込神楽坂駅 A3出口より右へ進み、神楽坂上交差点右折、徒歩3分

**会場地図**